

平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日時：平成23年1月12日（水） 18:00～19:20

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：8名

出席者：6名

国吉 秀樹（中央保健所）、照屋 淳（医師会病院）、宮里 浩（那覇市立）、佐村 博範（琉大病院）、
下地 英明（琉大病院）、仲本 奈々（琉大病院）

陪席者：呉屋 葉子（琉大病院がんセンター）

[報告事項]

1. 平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会5大がんクリティカルパス運用ワーキンググループ議事要旨（資料1）
平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会5大がんクリティカルパス運用ワーキンググループ議事要旨が承認された。
2. 5大がん地域連携クリティカルパス事業の申し込みについて（資料2）
事務局より、新たに1病院が追加されたことが報告された。
3. 沖縄県がん診療連携協議会での部会報告について
事務局より、協議会での部会報告・審議事項については部会長に発表して頂くよう依頼があった。
尚、部会長が出席出来ない場合は、副部会長にして頂くよう依頼があった。

[協議事項]

1. 今年度事業計画の評価について（資料3）
事務局より、今年度事業計画の評価を作成したことが報告され、以下の事が決定した。
 - ・原案通り、協議会資料にすることとなった。
 2. 次年度の事業計画（案）について（資料4）
事務局より、次年度の事業計画（案）を作成したことが報告され、以下の事が決定した。
 - ・経過観察以外のクリティカルパスの作成を5大がん追加する。
 - ・前立腺がんの事業計画を5がんの事業計画と一緒にする。
 - ・研修会の開催回数を変更する。
 3. 次年度の予算（案）について（資料5）
事務局より、次年度の予算（案）を作成したことが報告され、以下の事が決定した。
 - ・今まで経費は琉大病院で負担していたが、次年度からは研修費等の経費を各拠点病院・支援病院でも負担して頂くこととなった
 4. かかりつけ施設が受け入れ可能な範囲を把握するためにアンケート調査（資料6）
事務局より、かかりつけ施設が受け入れ可能な範囲を把握するためのアンケートを作成したことが報告され、以下の事が決定した。
 - ・5大がん以外に前立腺がんを追加。診療可能範囲は前立腺の先生に確認する
 - ・その他（ ）を加える
 - ・これから申し込みを行う施設にその都度アンケートを行う。
 - ・これまで申し込みのある施設に対してのみ一斉にアンケートを行う（必ず医師会を通す）
- また、相談支援部会より、相談支援部会が行う「がんに関する医療機関情報調査票」と地域ネットワーク部

会が行う「連携パスを使用した連携可能な診療範囲のアンケート」をすり合わせできないかと依頼があったが、以下の理由でアンケート調査は別々に行う事となった。

【理由】

- ① 地域ネットワーク部会のアンケートは、施設で対応できる治療法ではなく、対応できる治療法の中で、5大がん連携パスを用いた地域連携を行えるかを問うもので、趣旨が異なってしまうのではないかと。
(例えば、治療は行っているが、連携パスは使いたくないという施設もあるはず)
- ② 今回アンケートの対象となるのは、5大がんパス事業に申し込みのある47施設のみである。
- ③ 47施設以外の施設は、5大がん事業の申し込みの際に行うようにする。
- ④ 5大がん連携パス関連のアンケートや文書はすべて沖縄県医師会と共同で行っている。
連携パスに関してはこのルートは維持した方が混乱はすくないのではないかと。

6. 次回の開催日程について

次回の地域ネットワーク部会、運用ワーキンググループの開催は、以下の通り決定した。

平成22年度第10回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

次回 平成23年2月2日(水) 18:00～

場所：がんセンター

平成22年度第4回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキンググループ

次回 平成23年3月2日(水) 19:00～

場所：管理棟3階 大会議室